

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

特定非営利活動法人中部プロボノセンター

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人中部プロボノセンターは、企業人の持つ知識・技能・経験を適切に提供することにより、名古屋市を始めとする中部地方の非営利活動団体の事業活動をいっそう向上させることを目的とし次の事業を実施した。

- (1) 定款第5条1項プロボノメンバー育成研修事業として、第七期プロボノメンバー育成研修  
※最終回は、新型コロナウイルス拡大防止策に従い、延期したため未実施
- (2) 2項のパッケージプログラム事業として、第六期生のNPO支援プログラム
- (3) 4項の人材及び情報等の交流、連携協力に関する事業として、プロボノバンク
- (4) 1・2項に関する事業として、大同メタル工業株式会社委託事業「大同メタルプロボノプログラム」受託
- (5) 6項の教育及び啓発に関する事業として、愛知県委託事業「寄附教育あいちモデル策定事業」受託

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項 \*表内の(新)は新たな活動

(1) 7期プロボノメンバー育成研修事業

具体的な事業内容		実施時期・場所・人数	事業費 (千円)																																																																										
非営利活動団体の現状及び活動状況の理解を深め又支援ノウハウの習得を図るために、市民活動家、大学教授、企業幹部等有識者を講師に招き、プロボノメンバーのレベル向上を図る研修 (新)・進行はプロボノ企画メンバー(研修生OB)が担当 ・研修の1コマをプロボノOBが担当		◇実施時期と講師は、下表参照 ※第5回(3/7)は新型コロナウイルス防止策のため延期 ◇場所:日本陶磁器センタービル ◇人数:3社10名 住友理工(株) :6名 あずさ監査法人:2名 (株)サンゲツ :2名	1,200																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>講義 No.</th> <th>講義テーマ</th> <th>時間(分)</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">第1回 12/14</td> <td rowspan="2">午前</td> <td>1 市民がともに生きる社会</td> <td>90</td> <td>愛知淑徳大学 ブイ 教授</td> </tr> <tr> <td>2 メンバーのバックグラウンド共有</td> <td>90</td> <td>NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">午後</td> <td>3 SDGsの歴史的意義と企業経営に及ぼす影響、今求められるプロボノ</td> <td>90</td> <td>一般社団法人中部SDGs推進センター 戸成 代表理事</td> </tr> <tr> <td>4 地域経済の活性化 愛知県の取り組み</td> <td>90</td> <td>愛知県 都市基盤整備部 金田 部長</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">第2回 1/11</td> <td rowspan="2">午前</td> <td>5 NPOとは 期待される役割</td> <td>90</td> <td>NPO法人ボランティアネイバース 三島 副理事長</td> </tr> <tr> <td>6 Big Society の時代とNPOの役割 -NPOとプロボノのマッチングの可能性-</td> <td>90</td> <td>名城大学 昇 教授</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">午後</td> <td>7 地域福祉とボランティア活動</td> <td>90</td> <td>NPO法人地域福祉サポートちた 市野 代表理事</td> </tr> <tr> <td>8 第6期生プロジェクト報告</td> <td>90</td> <td>第6期生、支援先NPO団体</td> </tr> <tr> <td>終了後</td> <td>-</td> <td>交流会</td> <td></td> <td>(全員)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第3回 2/1</td> <td>午前</td> <td>9 社会企業の育成</td> <td>90</td> <td>一般社団法人アスバシ 毛受 代表理事</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>10 支援先団体とのコミュニケーションのとり方</td> <td>90</td> <td>中部プロボノセンター 企画委員 別所氏</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第4回 2/15</td> <td>午前</td> <td>11 非営利団体のファンドレイジング 【演習】</td> <td>180</td> <td>日本ファンドレイジング協会東海支部 西村 共同代表</td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td>12 広報戦略とは 【演習】</td> <td>180</td> <td>株式会社電通中部支社「ブランド」部 安藤氏</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">第5回 3/7</td> <td rowspan="2">午前</td> <td>13 組織分析 【演習】</td> <td>180</td> <td>NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事</td> </tr> <tr> <td>14 問題から課題変換とアクションプラン 【演習】</td> <td>180</td> <td>NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">午後</td> <td>15 企業の持続的成長とCSR</td> <td>180</td> <td>NPO法人中部プロボノセンター 岩原 共同代表理事</td> </tr> <tr> <td>16 6か月のプロボノプロジェクトに向けて</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				開催日	講義 No.	講義テーマ	時間(分)	講師	第1回 12/14	午前	1 市民がともに生きる社会	90	愛知淑徳大学 ブイ 教授	2 メンバーのバックグラウンド共有	90	NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事	午後	3 SDGsの歴史的意義と企業経営に及ぼす影響、今求められるプロボノ	90	一般社団法人中部SDGs推進センター 戸成 代表理事	4 地域経済の活性化 愛知県の取り組み	90	愛知県 都市基盤整備部 金田 部長	第2回 1/11	午前	5 NPOとは 期待される役割	90	NPO法人ボランティアネイバース 三島 副理事長	6 Big Society の時代とNPOの役割 -NPOとプロボノのマッチングの可能性-	90	名城大学 昇 教授	午後	7 地域福祉とボランティア活動	90	NPO法人地域福祉サポートちた 市野 代表理事	8 第6期生プロジェクト報告	90	第6期生、支援先NPO団体	終了後	-	交流会		(全員)	第3回 2/1	午前	9 社会企業の育成	90	一般社団法人アスバシ 毛受 代表理事	午後	10 支援先団体とのコミュニケーションのとり方	90	中部プロボノセンター 企画委員 別所氏	第4回 2/15	午前	11 非営利団体のファンドレイジング 【演習】	180	日本ファンドレイジング協会東海支部 西村 共同代表	午後	12 広報戦略とは 【演習】	180	株式会社電通中部支社「ブランド」部 安藤氏	第5回 3/7	午前	13 組織分析 【演習】	180	NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事	14 問題から課題変換とアクションプラン 【演習】	180	NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事	午後	15 企業の持続的成長とCSR	180	NPO法人中部プロボノセンター 岩原 共同代表理事	16 6か月のプロボノプロジェクトに向けて			
開催日	講義 No.	講義テーマ	時間(分)	講師																																																																									
第1回 12/14	午前	1 市民がともに生きる社会	90	愛知淑徳大学 ブイ 教授																																																																									
		2 メンバーのバックグラウンド共有	90	NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事																																																																									
	午後	3 SDGsの歴史的意義と企業経営に及ぼす影響、今求められるプロボノ	90	一般社団法人中部SDGs推進センター 戸成 代表理事																																																																									
		4 地域経済の活性化 愛知県の取り組み	90	愛知県 都市基盤整備部 金田 部長																																																																									
第2回 1/11	午前	5 NPOとは 期待される役割	90	NPO法人ボランティアネイバース 三島 副理事長																																																																									
		6 Big Society の時代とNPOの役割 -NPOとプロボノのマッチングの可能性-	90	名城大学 昇 教授																																																																									
	午後	7 地域福祉とボランティア活動	90	NPO法人地域福祉サポートちた 市野 代表理事																																																																									
		8 第6期生プロジェクト報告	90	第6期生、支援先NPO団体																																																																									
終了後	-	交流会		(全員)																																																																									
第3回 2/1	午前	9 社会企業の育成	90	一般社団法人アスバシ 毛受 代表理事																																																																									
	午後	10 支援先団体とのコミュニケーションのとり方	90	中部プロボノセンター 企画委員 別所氏																																																																									
第4回 2/15	午前	11 非営利団体のファンドレイジング 【演習】	180	日本ファンドレイジング協会東海支部 西村 共同代表																																																																									
	午後	12 広報戦略とは 【演習】	180	株式会社電通中部支社「ブランド」部 安藤氏																																																																									
第5回 3/7	午前	13 組織分析 【演習】	180	NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事																																																																									
		14 問題から課題変換とアクションプラン 【演習】	180	NPO法人中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事																																																																									
	午後	15 企業の持続的成長とCSR	180	NPO法人中部プロボノセンター 岩原 共同代表理事																																																																									
		16 6か月のプロボノプロジェクトに向けて																																																																											

(2) 非営利活動団体支援パッケージプログラム事業

具体的な事業内容	実施時期・場所・人数	事業費 (千円)
<p>社会課題の解決に向け、取り組んでいる非営利団体の支援として、団体を一般公募し、8団体から選定委員会にて2団体を選び、団体が希望するテーマを6期プロボノメンバーが支援</p> <p>《支援先団体》</p> <p>①NPO 法人かきつばたフレンズ                      テーマ:刈谷で利用者が安心して暮らしてもらうために充実したサポートを提供したい</p> <p>②保育楽しも〜会                      テーマ:保育士支援活動の活発化にむけた団体の基盤づくり</p>	<p>◇2019年6月～2019年11月</p> <p>◇場所:①刈谷市周辺地域                      ②一宮市</p> <p>◇人数:6期プロボノ 11名                      2チームに分かれて活動</p> <p>①プロボノ 6名                      ②プロボノ 5名</p> <p>(新)①②にそれぞれコーディネーター(研修生 OB)が参加</p>	(1)育成研修に含まれる

◇活動報告会:令和2年1月11日(土) 第7期プロボノ研修第2回 に実施  
 参加者:プロボノ6期生、7期生、1期～5期の希望者、市民活動センター、派遣企業、NPO など  
 参加人数:50名

《かきつばたフレンズメンバー》



《保育楽しも〜会メンバー》



(3) プロボノバンク事業

具体的な事業内容	実施時期・場所・人数	事業費 (千円)																		
<p>◇第3回中部プロボノフェス開催</p> <p>①講演会&amp;SDGsゲーム                      講師:戸成司朗氏(一般社団法人中部SDGs推進センター代表理事)                      演題:SDGsの意義と企業と地域社会の意義                      演習:SDGsゲーム</p> <p>②交流会                      プロボノとNPOとの懇親を深め、情報交換                      1期～7期、愛知県事業のプロボノ、NPO団体の希望者(中部プロボノセンターと関わり有)</p> <p>◇プロボノバンク登録者数(下表参照)</p>	<p>◇開催日時:令和元年6月16日(土) 13:30～19:40</p> <p>◇場所:日本陶磁器センタービル4階多目的ホール</p> <p>◇参加人数:①講演会 39名                      ②交流会 29名</p>	12																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>コーディネータ</th> <th>業務改善</th> <th>事業企画・戦略</th> <th>組織拡大・広報</th> <th>法務・契約</th> <th>行政対応</th> <th>情報システム</th> <th>マーケティング</th> <th>会計経理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>31</td> <td>18</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>登録者:52名(中部プロボノ36名、プロボノあいち16名) *昨年より5名増</p>			コーディネータ	業務改善	事業企画・戦略	組織拡大・広報	法務・契約	行政対応	情報システム	マーケティング	会計経理	20	31	18	8	1	5	5	11	8
コーディネータ	業務改善	事業企画・戦略	組織拡大・広報	法務・契約	行政対応	情報システム	マーケティング	会計経理												
20	31	18	8	1	5	5	11	8												

(4) 大同メタル工業株式会社 事業委託

具体的な事業内容	実施時期・場所・人数	事業費 (千円)
<p>◇「大同メタルプロボノプログラム」企画・運営 創立 80 周年を契機に地域社会の課題に取り組んでいる NPO 団体を資金面で助成するとともに、社員がプロボノとして支援する</p> <p>①支援先 NPO 募集→募集説明会:3ヶ所 (名古屋市、一宮市、犬山市)</p> <p>②選考はプレゼン審査後選考委員会開催→決定 応募団体数:5 団体 (名古屋市 1、一宮市 1、犬山市 3) 決定団体:2 団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO 法人シェイクハンズ (犬山市)</li> <li>・ NPO 法人おさんぼや (一宮市)</li> </ul> <p>③プロボノ研修、プロボノ&amp;NPO 合同研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師:戸成氏、榎田氏 (愛知淑徳大学名誉教授)</li> <li>・ 研修内容:プロボノ入門、社会情勢について問題から課題へ (演習) マーケティング手法 (演習)</li> </ul> <p>④NPO 団体支援プログラム プロボノは 2 チームに分かれ団体を支援 団体の活動場所でミーティング&amp;ネットを活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO 法人シェイクハンズ テーマ:発信力、共感力の強化</li> <li>・ NPO 法人おさんぼや テーマ:防災情報を届ける活動や防災意識を高める活動を始める (対象:未就学児童を持つ家庭)</li> </ul> <p>◇中間報告と最終確認 進捗状況の確認と NPO から助成金活用申請、最終確認では、中間報告からの変更点を確認</p> <p>◇アンケートによる満足度調査 (5 点満点) NPO 団体:5 点 プロボノ:4.7 点</p> <p>◇最終報告会 2020 年 3 月の予定は、コロナウイルス防止策のため開催中止</p>	<p>◇実施期間:2019 年 7 月～2020 年 3 月</p> <p>◇場所:事業所のある地域周辺 (名古屋市、尾張地区)</p> <p>①募集期間:7 月 1 日～7 月 31 日 ◇説明会参加団体数:7 団体 ◇募集团体数:2 団体</p> <p>②選考委員会月日:8 月 26 日 場所:大同メタル工業(株) 犬山事業所 選考委員:4 名 (ブイチトルン氏、三島氏、大同メタル工業(株)、戸成氏)</p> <p>③◇プロボノ研修:9 月 21 日(土) 合同研修:10 月 5 日(土) ◇研修場所:大同メタル工業(株) 犬山事業所 ◇参加人数:20 名 社員プロボノ 13 名 NPO 団体 7 名</p> <p>④期間:2019 年 9 月～2020 年 2 月 参加プロボノ人数: シェイクハンズ:7 名 おさんぼや :6 名</p> <p>◇中間報告、最終確認会開催: 2019 年 11 月 23 日(土) 2020 年 2 月 8 日(土)</p> <p>◇参加:プロボノ&amp;NPO 団体 コーディネーター:戸成代表</p> 	<p>2,309</p> <p>※ 助成金 は別途 企業 から NPO へ</p>

(5) 愛知県社会活動推進課「寄附意識醸成教育事業」事業受託

具体的な事業内容	実施時期・場所・人数	事業費 (千円)
<p>時代を担う若者(高校生、中学生)の寄附意識や社会参画・貢献意識の情勢を目的にNPOへの寄附を通して社会貢献を考える「寄附のゼミナール」を実施</p> <p>①参加するNPOを募集→募集説明会:5か所 (名古屋市、蒲郡市、豊田市、西尾市、刈谷市)</p> <p>②選考委員会 委員は応募17団体を事前に資料にて基準に合わせ審査し全員の総意で12団体を決定</p> <p>③選定されたNPOを対象に、プレゼンスキルや効果的な資料の作成を学ぶ研修の開催 ◇集合研修:選ばれた12団体 ア)「NPO活動資金の効果的な獲得について」 イ)「伝えるから伝わるプレゼンテーション」 ◇個別プレゼン研修 事前提出のプレゼン資料を添削し、実習指導</p> <p>④愛知県が指定する県立高校2校、私立高校1校、市立中学校1校を訪問し、ワークショップ形式で「寄附のゼミナール」を実施</p>	<p>期間:令和元年6月～令和2年2月</p> <p>場所:高校3校、中学1校 ・愛知県立豊田東高等学校 ・愛知県立蒲郡高等学校 ・名城大学附属高等学校 ・西尾市立鶴城中学校</p> <p>①募集期間:7月4日～7月29日 募集団体数:12団体(3団体/1校) 対象団体:県内のNPO</p> <p>②選考委員会:8月6日 選考委員:6名 (榎田氏、山崎氏、協賛団体2社 愛知県、戸成氏) 場所:あいち交流プラザ(名古屋市)</p> <p>③◇集合研修日:8月24日(土) 開催場所:ウインクあいち 講師:ア)西村 健氏 (日本ファンドレイジング協会 東海チャプター共同代表) イ)戸成 司朗氏 (日本ファンドレイジング協会 准ファントレーザー)</p> <p>◇個別研修:9月11、13、20、27日 名古屋市2回、刈谷市2回 参加団体:3団体ずつ参加 合計12団体 講師:戸成 司朗氏</p>	1,373

学校名	実施日時	対象生徒,人数等	参加NPO
蒲郡高等学校 (蒲郡市)	1コマ:10/25(金) 10:00～10:50 2コマ:11/1(金) 10:00～10:50 3コマ:11/15(金) 10:00～10:50	3年生女子 ビジネス学科 19名	・NPO法人青ねこくらぶ(刈谷市) ・NPO法人オアシス(蒲郡市) ・NPO法人しんしろドリーム荘(新城市)
豊田東高等学校 (豊田市)	1コマ:12/6(金) 13:20～15:10 2コマ:12/12(木) 10:50～11:40	3年生 総合学科 18名	・NPO法人えんねこ(豊田市) ・公益財団法人オイスカ中部日本 研修センター(豊田市) ・NPO法人トルシーダ(岡崎市)
名城大学附属 高等学校 (名古屋市)	1コマ:12/10(火) 14:20～16:10 2コマ:12/17(火) 14:20～16:10	2年生 一般進学クラス 154名	・公益財団法人アジア保健研修所(日進市) ・個性の強い子どもを地域で支える会 (豊田市) ・きつずタウン北なごや実行委員会 (北名古屋市)
西尾市立鶴城 中学校(西尾市)	1コマ:10/25(金) 14:30～15:30 2コマ:11/1(金) 14:30～15:30	2年生 38名	・がまごおり地魚普及実行委員会(蒲郡市) ・NPO法人大樹の会(西尾市) ・多文化共生サポートAdagio(西尾市)

具体的な事業内容		実施時期・場所・人数	事業費 (千円)	
⑤団体のアピールポイントと生徒の投票結果 協賛団体:ア)一般財団法人住友理工あったか基金 イ)東海労働金庫		◇寄附金活用報告:2020年1月 協賛金:60万円(30万円×2団体) (高校対象:20万円/1校)		
学校	団体名	アピール内容	得票	寄附金額
蒲郡高校	(N)しんしろドリーム荘	車を運転できなくなっても暮らし続けられる仕組みづくり	11	115,790円
	(N)オアシス	グローバル社会に育つ、カンボジア学校づくり支援	4	42,105円
	(N)青ねこくらぶ	「地域で当たり前暮らししていきたい」人たちの仕事の間作り	4	42,105円
豊田東高校	(N)えんねこ	猫の殺処分をなくし、命にやさしい街づくりの実現	10	111,111円
	(公財)オイスカ中部日本研修センター	「子どもの森」計画を推進して、植林で世界の緑の森を取戻す	5	55,556円
	(N)トルシーダ	高校進学を目指して日本語を学んでいる子供たちを支援	3	33,333円
名城大学附属高校	個性の強いこどもを地域で支える会	生きづらさを少しでも緩和するためのお手伝い	71	92,208円
	きつずタウン北なごや実行委員会	こどもたちが楽しみながら仕事や社会にチャレンジする場作り	49	63,636円
	(公財)アジア保健研修所	健康を作り出すアジアのリーダーを育てる研修の実施	34	44,156円
西尾市立鶴城中学	がまごおり地魚普及実行委員会	聞いて、見て、さわって、食べて親子で知ろう、蒲郡の美味しい魚たち！少しでも地魚の知識を高めて貰おうとわかりやすく面白いセミナー	13	寄附金なし
	(N)大樹の会	障がいがあっても年をとっても、住み慣れた町や家で暮らし続けたいと思っている人たちのサポート	10	
	多文化共生サポート Adagio	様々な文化的背景や考えを持った人たちがお互いに認め合いながら心を通わせ、誰もが安心して暮らせる地域作り	8	
⑤参加 NPO、学校へのアンケート調査《5 点満点》 《事業全体》 NPO:4.3 点、 学校:4.4 点 *社会問題に若者の目を向けさせることができた 《NPO 向研修》 NPO:4.0 《授業》 NPO:3.9 学校:4.8		⑤アンケート時期:令和2年1月 対象:NPO:12 団体 学校:12 校 *学校は先生が回答		



《支援先を投票》



《投票した理由の発表》

### 3 会議の開催に関する事項

#### (1) 通常総会

##### ①開催日時及び場所

令和元年6月29日(土)13:00~14:00 日本陶磁器センタービル 第2会議室

##### ②議題

- ア 平成30年度事業報告
- イ 平成30年度決算報告、会計監査報告
- ウ 令和元年度計画
- エ 令和元年度活動予算
- オ 役員変更

(2) 理事会

①開催日時及び場所

令和元年 6 月 29 日(土) 12:30～13:00 日本陶磁器センタービル 第 2 会議室

②議題

- ア 令和元年度の活動計画、予算計画
- イ 令和元年度の団体の今後の活動について

4. その他報告事項

(1) プロボノ企画委員会開催

企画委員：3 名、事務局 \*議題によっては、企画委員以外の研修生 OB 参加

①開催頻度：2～3 か月に 1 回 \*テーマ内容によって開催を決めた

- ②議題：
- ア 6 期生の NPO 団体支援活動について
  - イ 7 期生の研修の進め方について
  - ウ アラカルトでの団体支援活動の進め方について
  - エ 中部プロボノセンターの今後の活動計画について

(2) アラカルトでの支援活動試行 《参加者満足度：NPO…3.7 点、プロボノ…4.3 点 (5 点満点)》

①支援先団体と期間：3 団体

- ア 外国人ヘルプライン (名古屋市) 2019 年 10 月～2020 年 3 月
- イ 認定 NPO 法人レスキューストックヤード (名古屋市) 2019 年 8 月～11 月、
- ウ マタニティ研究会 (豊田市) 2019 年 9 月～2020 年 2 月

②参加プロボノ：7 名 (プロボノバンク登録者)

外国人ヘルプライン…2 名、 認定 NPO 法人レスキューストックヤード…2 名  
マタニティ研究会…3 名

③試行してみたの感想 (下記ア～ウは、上記①のア～ウの団体を示す)

- ア. NPO…希望通りの HP ツールの提供をうけたが、運営はプロボノに頼ってしまった  
プロボノ…団体のやりたいことを引出し、一緒に取組むことで、スキルも身についた
- イ. NPO…提供された会計用ツールを使いこなせなかった (時間不足、団体内説明不足)  
プロボノ…コミュニケーションを密にとれず、ゴールに至らなかった
- ウ. NPO…新しい事業の試みをプロボノの協力でやり遂げられた  
プロボノ…本質的なことに踏み込んでしまい時間がかかったが、やりがいはあった

以上